

しち てん はっ き 七 転 八 起

校訓：自主・協同・創造

学校通信 NO.11
令和4年10月31日

深まる秋を感じる感性を！

「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」「勉強の秋」「行楽の秋」など、「〇〇の秋」という言葉はたくさんあります。秋は気候もよく過ごしやすいため、何かを楽しみ満喫するにはちょうどいい季節だから「〇〇の秋」という言葉がたくさん生まれたのかもしれない。

本年度は、コロナ禍による中止や行動規制がない行楽の秋となりますが、みなさんにとって、どんな秋でしょうか。まだまだ慎重に行動しなければいけない時期もありますが、制限が緩和され、行動制限も緩やかになっています。せっかくのいい季節なので、芸術的なものに触れて感性を養うもよし、体を動かすもよし、読書で心に栄養を与えるのもよし、おいしいものを楽しむのもよし、美しい夕焼けや紅葉に心癒されるのもいいと思います。体や心を癒し、気力と体力を養ってエネルギーをチャージしてほしいと思います。

心身共に元気に、残りの秋の日々を楽しんで、明日への力を養いましょう。

校長 高森 伸彦

北播中学校駅伝競走大会で男女とも優勝！

10月8日(土)、加西市立善防中学校で北播中学校駅伝競走大会が開催されました。全国大会に出場した選手を有するチームもある中、男女とも優勝のゴールテープを切ることができました。男子は、1区に全国大会ランナーがいる中で、先頭グループにつけ、2区から少しずつ順位を上げ、アンカーの石井くんに先頭でタスキを繋ぎ、後続を引き離し優勝しました。女子も1区から先頭グループにつけ、アンカーの屋敷さんに先頭でタスキを繋ぎました。後続がすぐ後ろからきていましたが、アンカーの屋敷さんが後続を引き離し優勝しました。一生懸命に走る姿と、周囲の声援に応えようとする粘りに感動しました。

また、県大会を目指し東播新人大会が行われました。三木東中からも男女ソフトテニスと剣道で出場しました。県大会への出場はできませんでしたが、東中魂を感じられた試合ばかりでした。



東播中学校駅伝競走大会で男女とも県大会へ！

10月29日(土)、加古川陸上競技場で東播中学校駅伝競走大会が開催されました。男子は5位、女子は4位と、男女ともに兵庫県中学校駅伝競走大会の出場権を獲得しました。男子は、1区の榎本くんが好位につけ、みんなで少しずつ順位を上げていき、アンカーの在里くんまでタスキを繋ぎ、在里くんが5位でゴールしました。女子も1区の1年生屋敷さんが先頭グループにつけ、2区の3年生屋敷さんが2位まで順位を上げ、アンカーの前田さんまで粘り強く走り抜き、4位でゴールしました。

11月19日(土)、神鍋で行われる兵庫県中学校駅伝競走大会でも存分に力を発揮してきてください。



第34回文化祭が開催されました。

10月28日(金)、第34回文化祭が生徒会を中心に開催されました。今年の文化祭は、生徒会劇、有志発表、体育科ダンス、吹奏楽演奏に加え、縦割りの各団による舞台発表や作品展示がありました。生徒会を中心とした子どもたちの挑戦を保護者のみなさんにも見ていただきたく、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、1家庭1名という人数制限での参加となりました。そんな文化祭でしたが、2週間かけて少しずつ取り組んだ各団の舞台発表や作品展示では、各団で楽しみながら取り組むことができました。ステージ発表では、生徒会執行部が中心となり盛り上げてくれました。新しいことに挑戦し「創造力」を発揮する。素晴らしい文化祭となりました。そして、自分たち自身が、しっかりと楽しむことができた文化祭でした。



花壇への植栽ありがとうございました。

10月29日(土)、PTA環境部のみなさんに植栽していただきました。ありがとうございました。来客された方々が、みなさん「綺麗だ」と褒めてくださります。

